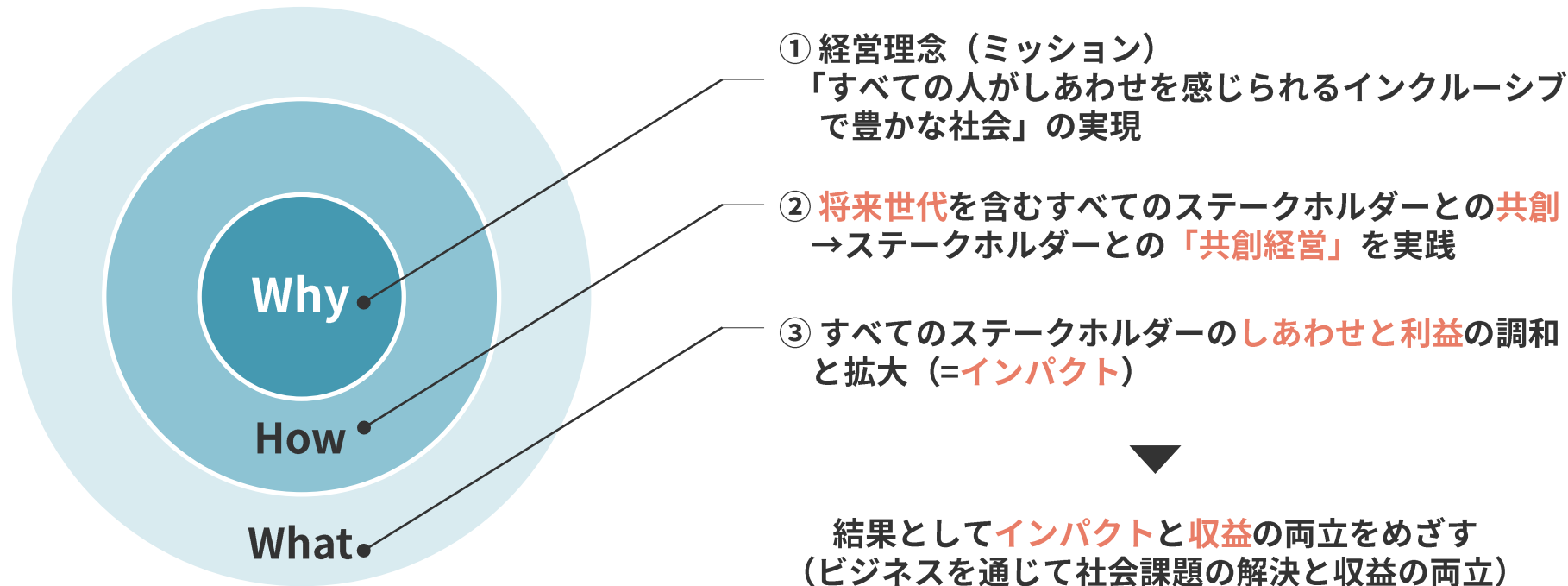
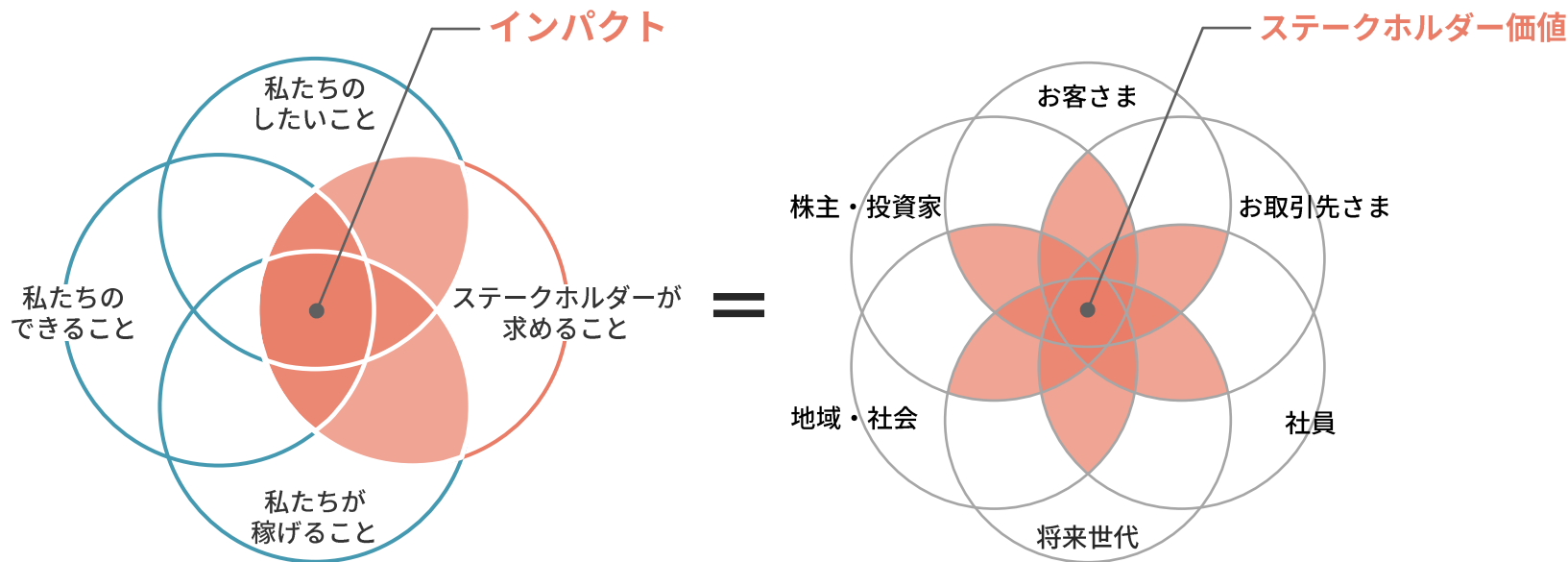


第1章 丸井グループがめざすインパクト





1-2 丸井グループのインパクトの定義



インパクトの生み出す価値 = ステークホルダー価値 = 企業価値

* Héctor García, Francesc Miralles 「IKIGAI」を参考に当社作成
<https://www.penguin.co.uk/books/1112754/ikigai/9781786330895.html>

1-3 丸井グループが取り組む社会課題

■ 課題を抱える世界

環境

気候変動と資源枯渇
サーキュラーエコノミー

再生可能エネルギー
へのシフト

生態系の破壊

経済

貧困や飢餓

アジアで拡大する
中間所得層

IoTの普及
AIによる支配

地域・社会

これまで見過ごされて
きた人（障がい者等）

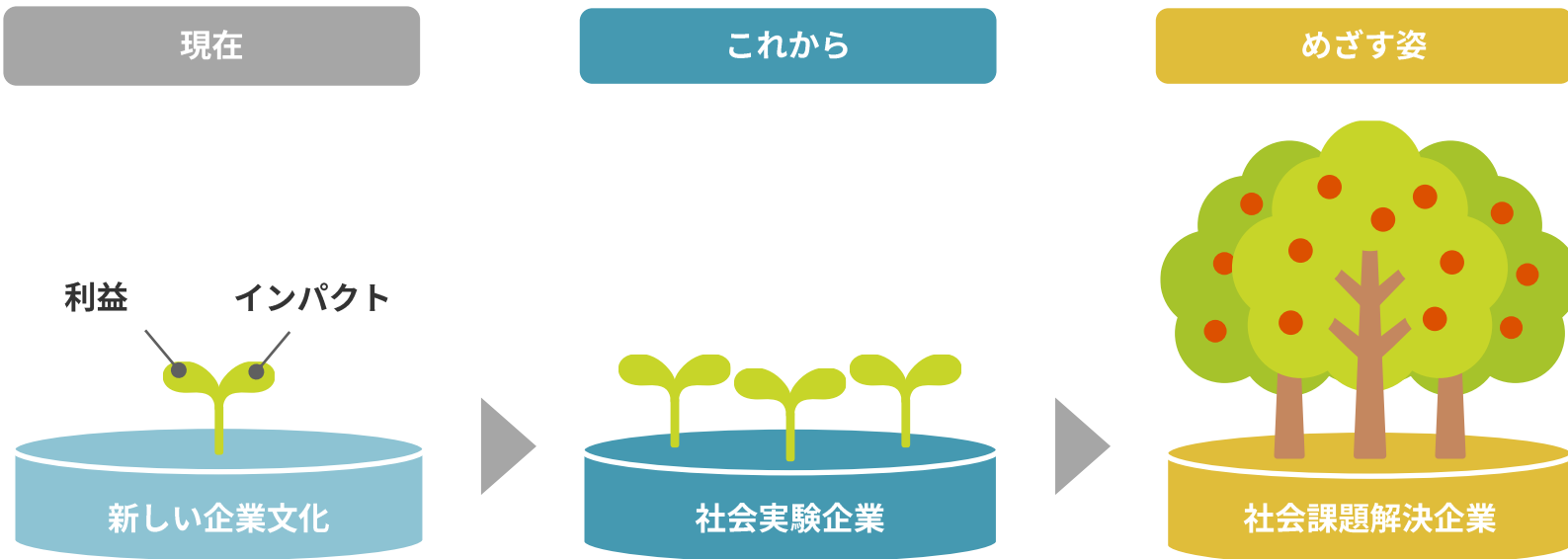
先進国で拡大する
「孤立」

世界中の国家間の
つながりと分断

- ・インパクトと利益の二項対立を乗り越え、社会課題解決企業へと進化

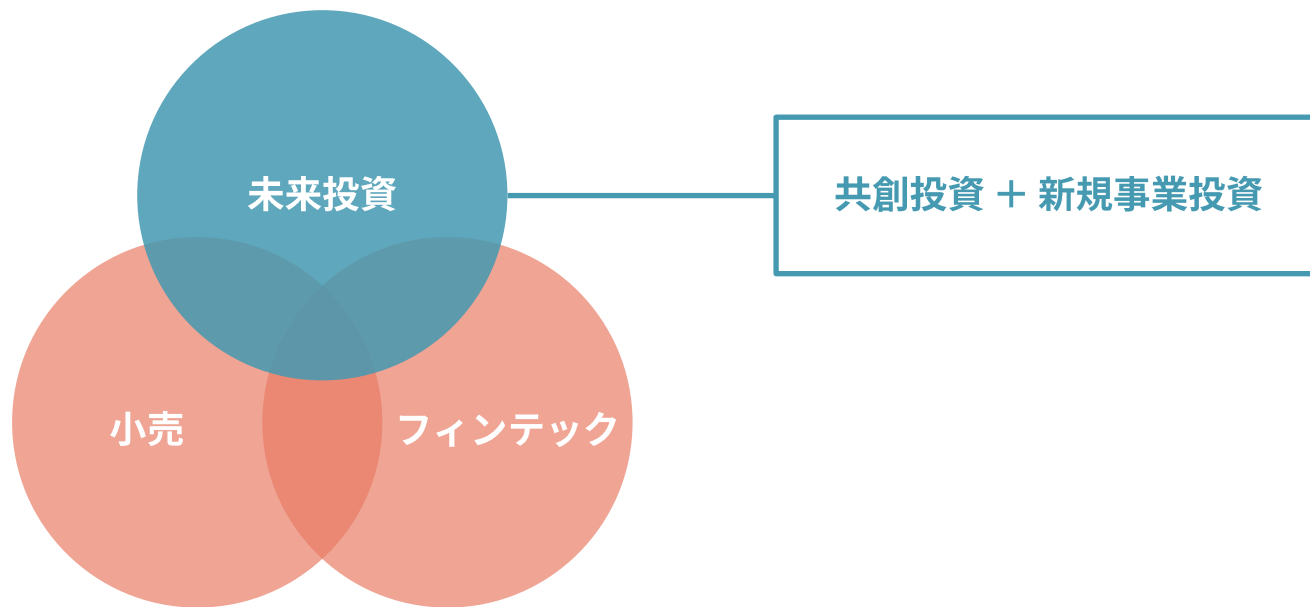
<ビジョン 2050>

インパクトと利益の二項対立を乗り越える

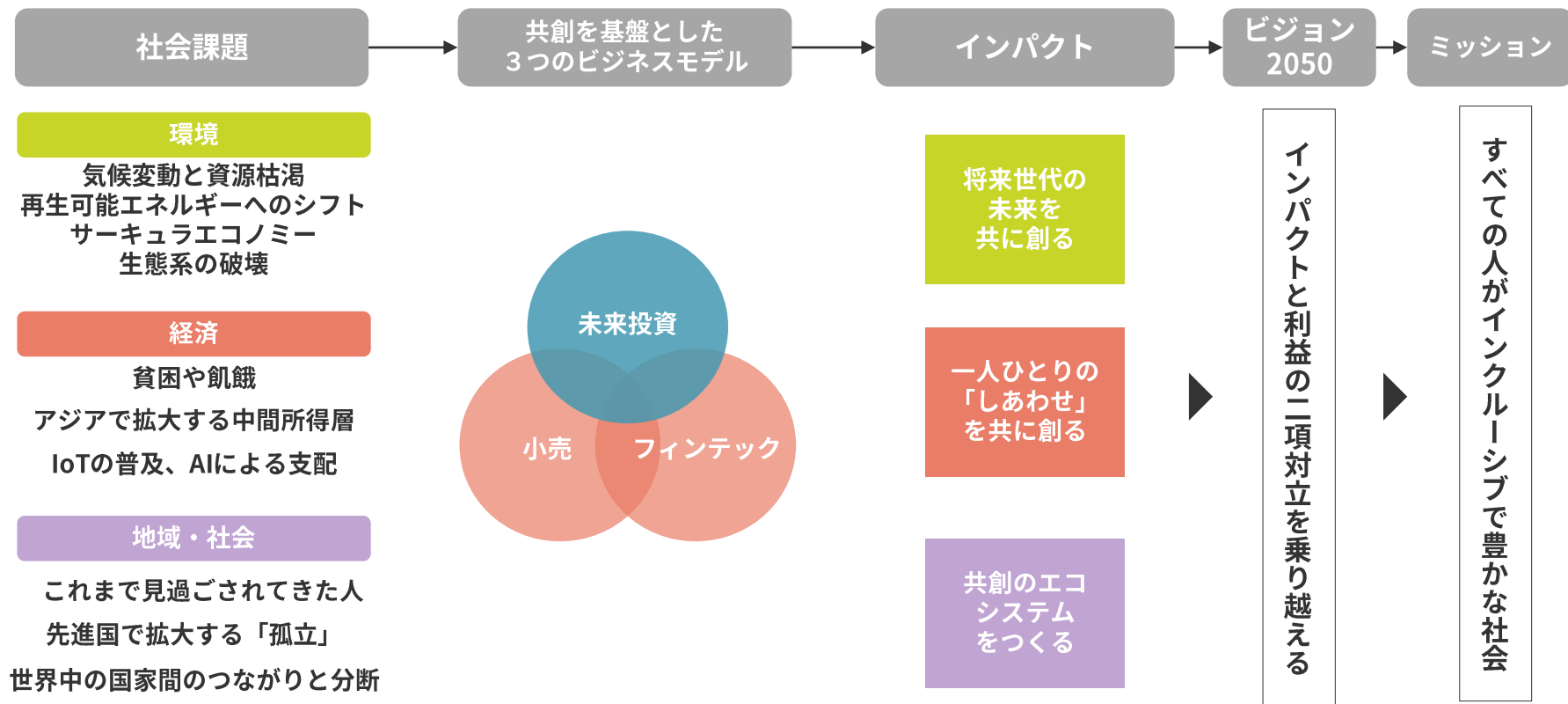


1-4 インパクトと収益の両立を実現するビジネスモデル

- ・三位一体のビジネスモデル推進により、「インパクト」と「収益」の両立をめざす



1-5 ビジョン2050の達成にむけたインパクトの設定



テーマ	重点項目
将来世代の未来を 共に創る	脱炭素社会の実現
	サステナブルな消費・暮らしの革新
	将来世代の「事業創出」を応援
一人ひとりの「しあわせ」 を共に創る	一人ひとりの「好き」を応援
	一人ひとりの「個性」を応援
	一人ひとりの「健康」を応援
	一人ひとりの「お金の活かし方」を応援
共創のエコシステムを つくる	共創の場づくり
	働き方と組織のイノベーション

1-6 2030年インパクトKPIと財務KPI

テーマ・重点項目		2030年 KPI		財務価値
将来世代の 未来を 共に創る	脱炭素社会の実現	CO2の削減	100万t以上	取扱高 6,800億以上 LTV 900億以上
	サステナブルな消費・ 暮らしの革新	「サステナブルな消費・暮らしの革新」に 参画する利用者	100万人以上	
		「サステナブルな消費・暮らしの革新」の 選択肢を提供する企業	1,000社以上	
	将来世代の「事業創出」を応援	将来世代の事業家への出資	100件以上	
一人ひとりの 「しあわせ」 を共に創る	一人ひとりの「好き」を応援 一人ひとりの「個性」を応援 一人ひとりの「健康」を応援	「好き」「個性」「健康」を応援する カード利用者	300万人以上	取扱高 1.3兆以上 LTV 2,000億以上
		「好き」「個性」「健康」を応援する企業	200社以上	
	一人ひとりの 「お金の活かし方」を応援	国内外 若者等の金融サービス利用者	1,000万人以上	取扱高 3.5兆以上 LTV 2,500億以上
		共創パートナーを通じた応援投資	世界20カ国以上	
共創の エコシステム をつくる	共創の場づくり	共創の場を創出する企業	350社以上	IRR 10%以上
		共創エコシステムへの参画者	1万人以上	
	働き方と組織のイノベーション	イノベーション創出人材	5,000人以上	